

ひろば 大代

No.474

平成31年1月号

大田市の人口	
(H31.1.1 現在)	
大田市	34,914人
内大代町	351人
男	154人
女	197人

年頭の挨拶

大代まちづくり

センター長

大代高山会 会長 佐藤哲朗



明けましておめでとうございます。

皆様には、輝かしい新春を健やかに迎え、このことと心よりお慶び申し上げます。

1年間大代まちづくりセンター・大代高山会の運営にご協力頂き有難うございました。

昨年を振り返ると、4月9日1時32分大田市東部を震源とした地震、6月の大阪府北部の地震、9月の平成30年北海道胆振東部地震と大きな地震が続きました。7月～9月には相次いで台風が上陸し、6月～8月は記録的な猛暑を記録しました。災害続きの日本列島で4月の地震は大田市に甚大な被害をもたらしました。

幸いに大代町では大きな被害はありませんでした。

今年5月には、皇位の継承が行われ、新しい天皇陛下が即位され元号も改められます。

こうした年、大代町では持続可能なまちづくり「小さな拠点づくり」として①「生活機能の確保」②「生活交通の確保」③「地域産業の振興」④「定住対策の促進」を推進しなければなりません。この中の①「生活機能の確保」として「高齢者通いの場」は、開設に向け準備が進められています。④「定住対策の促進」では、UITAの受け皿として、町内の空き家を大田市の空き家バンク制度(売買・賃貸)に登録する必要があります。地権者の皆さんには制度を理解して頂き登録をお願いします。③「地域産業の振興」は、特産品加工グループの活性化や、耕作放棄地の有効利用等、連合自治会をはじめ町内各種団体と話し合い持続可能なまちづくり「小さな拠点づくり」を進める必要があります。

さて今年私は年男(亥年生まれ)です。猪年生まれは後先を考えず突き進む「猪突猛進」と言われますが、皆さんと意見

を交わしながら「猪突(チョット)ずつ・猪突(チョット)ずつ前進」で行きたいと思えます。

新年を迎えて

連合自治会長 谷口 浩



皆様には、家族で穏やかな年を迎えられた事と思います。この1年大きな災いが無い様に皆様と共に祈りたいと思います。本年もよろしくお願いいたします。

さて昨年末に大代地区でも「通いの場」の具体的な活動拠点づくりのための準備会がスタートしました。急激に進む高齢化に即した対応が、今地域に求められています。

昨年、大田市の統計資料の中にショッピングなデータを発見しました。2032年の大代町の人口が192人と予測されるそうです。この人口減少と共に、問題となるのが高齢化率です。192人の内65才以上は、なんと120人となっています。

この状況を、少しでも打開するには皆さんの協力がなければ不可能です。

動ける人ができる事を、できる範囲で出来る時に行なう。短時間でできると思いませんが、地域全体で同じ方向に進めば、住み良い町になると信じています。

連合自治会としても、この活動に全面的に協力していくつもりです。高齢の方が、元気で少しでも長く暮らす事ができる「まちづくり」に、全員で取り組みましょう。重ねてお願い致します。

ポジティブな言葉 『そだねー』



東京石見高山会会長 市原幸文

大代の皆様、新年明けましておめでとうございます。皆様にはお健やかに新春をお迎えのことと、お慶び申し上げます。

昨年の流行語大賞にカーリングの選手が使用していた『そだねー』が、選ばれました。温かさの伝わる言葉ですね。大代弁で言えば『そがあだねー』でしょうか。『もぐもぐタイム』もほのぼのする響きがあり、安心感にあふれています。

試合を有利に進めていくには、ポジティブな言葉を選びます。その一つの通過点として『そだねー』があります。ポジティブとは「積極的」「肯定的」「前向き」という意味です。チームが受け身にならない積極的な言葉。味方のミスも常に肯定的に受け止める言葉、気持ちで負けない前向きな言葉を、発しているからこそ、仲間の言葉に、ま

ず『そだねー』と言って受け止める心の余裕があるのだと思います。

大代の皆様も同様に一致団結し、大代の自治を進め、盛り立てておられますことに、心の中より敬意を申し上げます。

そして、幼少期から大代の皆様に育てられ、教えて頂いたことの根本となる、考え方の一つの「常に他者を思いやる心を忘れないこと」を子や孫に伝えていきたいと強く考えています。

関東甲信越から東北・北海道までの広範囲に渡りますが、子供さんや親戚の皆様幅広く「秋の東京石見高山会の懇親会」への参加を呼び掛けたいと思います。

大代の皆様に、直接お電話で問い合

わせが行きましたらご協力をお願い致します。本年も宜しくお願い申し上げます。

新年のハジけ

関西高山会会長 坂井 晋

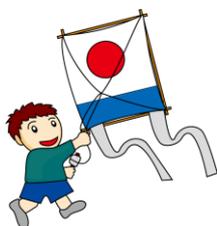
大代町の皆さん、また東京石見高山会、関西高山会の皆さん。

明けましておめでとうございます。清々しい新年をお迎えのことと拝察いたします。

昨年は第27回総会を53名の皆様のご出席のもと、無事勤めることができました。大代町よりご出席の皆さん、誠にありがとうございました。

その後、大代町での『都市とふるさとを結ぶ交流会』そして『第34回東京石見高山会総会』に出席させていただきました。ふるさとの大江高山を絆としました。旧知の皆々が一同に会し、楽しいひと時を過ごすこのような会が長年にわたり、催されることは嬉しいことであり、誇りでもあります。

今年の総会は、6月9日(日)大阪リバーサイドホテルで予定しております。



す。
同窓会として活用していただくのも良いかなと思つています。ご予約に入らせていただければ幸いです。

行ってみました！



坂井 晋

小学生の頃、たぶん魚釣りだったと思うのですが、植松から八反田川を道沿いに行くと突然大きな奇岩が目飛び込んできました。

「なんじゃこりゃ」それを見たところ何か別世界に迷いこんだような印象を受けたものです。その後、中学生になり同級生の家へ行った時、担任の先生とのハイキングなどで見てはいるはずですが、初めて見た時の印象だけが今でも強く残っています。

今年の「ふるさと交流会」の始まる前に行つてみました。

空はまさに晴天、田んぼの稲穂は黄金色に色づき素晴らしい景色でした。ただ、「えっ、こんなに小さかったの？」というのが72歳になつてあらためて見た景色の印象です。そして、夜の交流会の時に教えてもらいましたが、そ

こは『鳴ヶ鼻』という所です。

最近分かったことですが、グーグルに画像入りで「名所」として載っています。ふるさと『大代』新発見がいろいろありますネ。

新年の挨拶



大代駐在所

花本 拓

新年明けましておめでとうございませう。平素は、安心・安全なまちづくりに対して、温かいご理解とご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

早いもので私が大代駐在所へ赴任してもう2年が経とうとしています。

今年の管内の治安状況につきまして、大きな事件や事故等もなく、平穏な1年だったのではないかと思います。大代町のような山間部にある町において、私が特に気にしているのが、オレオレ詐欺を始めとする「特殊詐欺」です。

大代町内でも特殊詐欺の予兆電話があったり、身に覚えのない不審なハガキが届いたりしていますので、皆様方にとっても、まったくの他人事だと考えないでください。

しかし、特殊詐欺の大きな被害等がないことから、皆様方の防犯意識の高まりを、身をもって感じるとともにその効果が犯罪の減少に現れているものと確信しております。

本年も皆様方のご期待に添えますよう昨年にも増して、より一層警察活動を強化して参りますので、皆様方におかれましては、さらなるご支援、ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

明けまして

おめでとうございませう



大代婦人会会長 佐藤京子

皆様には、初春をいかがお過ごしでしょうか。昨年は地域の皆様、東京石見高山会、関西高山会の皆様に大変温かいお声がけと、励ましのお言葉をいただき、無事1年を終えることができましたこと心より御礼申し上げます。年々婦人会員の減少のなか、私達は一つ一つの行事を工夫しながら着実にこなしてまいろうとしております。

大代婦人会が発足しまして70年が

過ぎました。10年前には200名の会員でしたが、今年度は60名に足りません。思い起こしても懐かしい方々のお別れが沢山ありました。婦人会と名の付く団体も大田市の中でも数少なく貴重な名前となりつつあります。大代婦人会は会員の力強い協力の中、また、応援してくださる方々のご協力があって、ここまで続けてまいることができました。

本年は新元号に変わる年です。私達婦人会は切磋琢磨しながら力強く大代のお助け隊として精進して参りたいと思います。皆様のご幸福を心よりお祈り申し上げます。

年頭にあって

大代社会福祉協議会

会長 高村 清



新年明けましておめでとうございます。大代町の皆様におかれましては、元旦の荘厳な日の出のもと、輝かしい新年を迎えられましたこととお慶び申し上げます。

日頃は、大代地区社会福祉協議会の事業に関しまして、温かいご支援とご

協力を賜り厚くお礼申しあげます。

今年の元旦は私60代の年齢のものが感じるわけですが、久々に大代町らしい雪の中の正月を過ごさせていただきました。「寒い寒い」といっても私が小学生の頃は、冬といえ毎日が「凍結した路面」、そして屋根軒下や崖の山水が垂れ落ちる水が凍った「しんざい（氷の棒柱状のもの）」の林立。また、凍結した道路を滑ったり、しんざいでチャンバラをしたり、道路でなく雪の積もった凍った田圃をまっすぐ歩き近道をするなどして通学、寒さのなかでも楽しかった思い出がよぎってきます。



また学校に行けば、当時の昼食は弁当持参で、父母（私の年代ですので、現在90代以上の方と思います。）は寒い中、学校でみそ汁を作って子供たちに提供するなどされ、それが温かく大変おいしかったとの思い出があります。本当に感謝でいっぱいです。

昨年75歳以上の方に、日常生活に関するアンケートを実施し、皆様方には積極的にご回答をいただきありがとうございます

ございました。おかげさまで町内の問題点の一端、具体的には、いわゆる「通いの場」なるものの必要性が見えてきました。

この結果を、連合自治会はじめ関連の各団体と共有しつつ、今後具体的に進めるため、各団体の代表者での「協議会」を昨年末に立ち上げ地域の問題点の一端を解決するため「通いの場」を担うわけですが、いずれにおいても皆様方のご協力を得ないと実施できませんのでよろしく願います。

大代町もご多分に漏れず限界集落が増えてきています。

昨年度も記載させていただきましたが、核家族化、子世代は都会等他地域で生活、多世代同居がままならない時代。さらに、地域での生活必需品の購入困難、病院等への通院の不便等。また、近年の天候不順等自然災害の危険性も増えています。

このような状況下で大代町での生活を快適な状況にするには、地区社協としてどのような施策を行えば可能となるのか。

今後とも、誰もが安心して暮らせる

福祉のまちづくりを目指し、奮闘してまいります。より一層皆様のお知恵を拝借し、ご協力を得ながら事業を展開していきたく思いますのでよろしくお願い申し上げます。

初春を迎えて



農業委員 武田廣司

皆様には、輝かしき新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年は各地で発生した豪雨災害、夏の猛暑などありましたが、幸い我が地域では大きな災害もなく、農業生産にとっては比較的安定した年であったように思います。ただ秋の長雨は稲の刈り入れに皆さん苦労されたようで、今でもあちらこちらに水が溜まった田がみられ、春の準備には少し手間がかかりそうです。

さて私たちは昨年4月から改正農業委員会法に基づく市長の任命に依る初めての農業委員として、また同時に「農地利用最適化推進員」制度が新たに設立され大代地区では清野氏、祖式地区では石原氏と共に活動しています。

初年度は農地利用状況調査に重点を置き調査資料、機材を持って担当地域を歩きました。想像はしておりましたが農地は負の遺産、耕作放棄地の大半は林野化して地目は現在も田、畑のままで驚きの現実です。

調査を行いながら各地に点在する空き家、林野化した農地を見てみると昔の農村風景を連想させられます。ここには多くの人が住み地域の生活が在りました。農地は賑わいを支えた貴重な財産だったはずです。

戦前・戦後の時代を振り返ると、戦前は小作農「地主の農地を借りて年貢を納めながら耕作をする。」終戦後は大人の日当に相当する、お米1升に値する値段でした。

近年、わが大田市も過疎化対策が議論されていますが、これと言った産業もない、特に過疎地では負の遺産、耕作放棄地の利用方法が成否を分けると思います。子育てでできる年収を目指し農地の集約化、圃場整備、Uターン募集に取り組みしましょう。

農業委員1年生、今年も様々な助言をいただきながら農地の番人として尽

力したいと思えます。本年が皆様にとって、幸多い年でありますことを願い、新年のあいさつと致します。

火災・災害の無い一年に



消防大代分団長 中垣喜満

明けましておめでとうございます。

昨年、大田市では地震・豪雨と災害があり、まだ波根地区を見るとブルーシートが屋根にかかっている家があります。幸い大代では、火災・自然災害もなく1年を過ごすことができました。これも町民の皆さんのお陰だと思えます。

これからも、自然災害など何が起こるかわかりません。災害が起きたときは、あわてずに早めの避難を心がけましょう。また、これから暖かくなると田んぼのあぜの草焼きなど、火を取り扱うことが多くなってきました。そのときは火から離れないようにしましょう。

今年も、火災・災害の無い大代町でありますように、町民の皆さんの御協力をお願い致します。

トピックス

12月18日(火)まちづくりセンターにおいて消防訓練が行なわれました。さくらんぼ教室の皆さんと避難の仕方や消火器の使用方法など学びました。



しっかり火を消しましょう！

俳句

あすなる句会

椿 花田時子



それぞれに 役割ありし 大晦日
思ふ過去 巡らす未来 今朝の春

下市 今田文子

雪の嵩 伝えて終る 初電話
一病を 薬と共に 去年今年

川上 岩田律枝

西の空 峙ねくらへ急ぐ 寒鴉かんがらす

初句会 笑顔の揃ふ 昼下がり
上市 横田美恵子

明けやらぬ 磴登るや 初詣

留守の家 ふたつ並びし 雪だるま

椿 権原敏子

続きたる お節に飽きて 鍋料理

子や孫と 囲む仕合せ 節料理

椿 柿丸寿枝

不足なき 世を賜はりて 去年今年

かりそめの 陽の柔らかさ 冬薔薇ふゆそうび

※冬薔薇 冬の薔薇



2月3日行事予定



▼3日(日) カーリング体験会

旧小体育館にて 午後2時～

▼7日(木) 出張申告相談

受付 午前9時30分～午後2時

大代まちづくりセンターにて

▼20日(水) 社協会議

▼23日(土) 連合自治会

▼3/6(水) おひな様イベント

お知らせ

★おひな様募集!!

まちづくりセンターでは、各ご家庭で飾られなくなった「ひな人形」を借りし、3月6日(水)に施設内に一堂に展示して、地域内の交流の場をつくりたいと考えています。ご協力ください。

★大代地区社協より

八反田 故山崎久子様の香典返しにかえ金子都子様から御厚志を頂きました。厚くお礼申し上げます。



編集後記

皆様お健やかに新春を迎えられた事と思います。大代は積雪のあるお正月でした。昨年のご寄稿有難うございました。本年も皆様からのより一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。